

# 2023年日本平和大会実行委員会ニュースno.3



発行:2023年日本平和大会実行委員会(事務局=日本平和委員会内) 2023/6/09

Tel 03(3451)6377 Fax 03(3451)6277 Email:info@j-peace.org

## 開催地・鹿児島県で実行委員会スタート



6月3日、鹿児島県実行委員会が結成されました。準備会はすでに動き出し、会場確保などをすすめてきました。結成会には、12団体が参加。奄美大島からは4人がオンラインで参加しました。

最初に松下賢治県平和委員会代表理事(民医連医師)が、「軍事要塞化する鹿児島から九州・全国の人々と連帯して、大軍拡・軍事要塞化を跳ね返す運動をつくり出す大会にしましょう。また、知覧の特高部隊の歴史や鹿児島の空襲の歴史を調べて語り継ぐ運動をしている若者たちもいます。そうした人たちも参加する大会にしたい」と開会のあいさつをしました。

続いて、2023年日本平和大会実行委員会を代表して千坂純日本平和委員会事務局長が報告。「昨日、中央実行委員会は第2回実行委員会を開催。今年の大会を岸田大軍拡・『戦争国家』づくりに反対する大運動をつくり出す大会にしよう『よびかけ』を確認しました。この運動が何よりも鹿児島で発展する力となる大会にしていきたいと思います。今日の実行委員会に先立って、『かごしま九条の会』第19回会員総会(写真下)がありました。様々な地域や職場に九条の会があることに感銘を受けました。この運動に参加する人々にも参加を呼びかけましょう」と訴えました。

議論の中では、「この間、コロナ禍のなかで青年同士が交流する機会がなかなか持てなかった。平和大会で全国の青年と交流したい(民青同盟)」、「実行委員会が、ただ企画を準備する実行委員会ではなく、運動をどう県下各地に広げて大会を迎えるかを相談し、推進する実行委員会にしていく必要がある(安保破棄実行委)などの意見が交流されました。



事務局体制を確立し、7月4日に第2回実行委員会を開催することにしました。開会あいさつをされた松下氏が実行委員長に選ばれました。